

# 人財確保推進委員会 12月度 定例会

開催日時：2017年12月20日（水） 16時～17時

開催場所：MISA事務局 会議コーナー

出席者： 委員長 (株)仙台ソフトウェアセンター 高橋純司  
副委員長 (株)システムロード 鈴木寿明  
委員 (株)エスクルー 伊藤正則  
委員 (株)プロトソリューション 西野由奈  
報告 (株)ナナイロ 中嶋竜大

## 【報告及び検討事項】

報告1. 『伊達なICT-WORKせんだい・みやぎ』活動報告 (株)ナナイロ) 中嶋社長

報告2. 企業説明会・教育機関等共同活動等の実施状況報告 委員長 高橋

報告3. 事業運営会議報告 委員長 高橋

検討4. MISAへの各種事業実施依頼時の対応について

検討5. 2018年度人財確保事業項目に関する検討

## 報告1 『伊達なICT-WORKせんだい・みやぎ』活動報告

ポータルサイトの更新

### ▼コンテンツ追加

コラムに「ICT“文系”若手社員インタビュー」2ページ追加

### ▼前回(11/17)指摘箇所へのご回答

MISA非会員企業の掲載 → 会員企業に対して何らかの差をつける必要。

「企業を知る」掲載企業の選択 → 企業からの応募

「コラム」の更新 → 更新(済)

「ICTビギナーの方へ」の更新日 → 未対応(内容の更新が必要)

「宮城の未来を支えるICT」の陳腐化 → 仕様による掲載、今後の扱いの検討が必要

「くらす・はたらく・ひろげる in みやぎ」の更新日と陳腐化 → 未対応(内容の更新が必要)

「企業データベース」へのリンクの追加 → トップページに追加(済)

## 報告2-1 企業説明会・教育機関等共同活動等の実施状況報告

### 【大学等連携会議(キャリア)報告】

実施日:2017年11月29日(水)18:00~19:30

場 所: 榊ナナイロ セミナールーム

### 出席者からのコメント

東北工業大:ライテデザイン学部はCAD系企業への就職が多い。経営コミュニケーション学科の1名がIT系企業に就職した。

8割は決定。個別に企業紹介をしている。先生の推薦というのもあるので企業側としては先生へのPRも必要。来て貰えれば対応します。

仙台白百合:入学した時にIT系の職業は選択肢に入っていない。

自分の世界とは思っていない。何か接点がないと難しい。

聖和学園短大:学生の8割が県内出身。地元志向。

宮城学院大:就活については2極化が進んでいる。中小からの内定を受けてから動いている。

中小は大手が確定してから動いている。

学内説明会は6、7、9、11月に実施している。

SRA東北:採用時に文系、理系は意識していない。インターンシップの時は意識している。

I S T :東京では1dayインターンシップを実施している。文系にはアルゴリズム作成をやって貰っている。

## 報告 2-2 企業説明会・教育機関等共同活動等の実施状況報告

### 【各大学学生向け就職支援(教授、就職課との連携)】

継続して、東北学院大学工学部、聖和学園短期大学で支援活動を行っている。

### 【業界研究】

東北学院大学（土樋キャンパス：ホーイ記念館2階H201号室）

開催日時 2017/11/27（月）18：30～19：30

講義テーマ IT業界の概要

IT業界の現状と今後

IT業界において求められる人材

IT業界で働く人の実際の声

IT業界で働く人のスケジュール例

参加学生数 非情報系学生14名

東北学院大学（多賀城キャンパス：工学教育基礎センター012教室）

開催日時 2017/12/14（月）13：00～16：10

講義テーマ 就職のためのIT業界業界研究（3年生対象）

参加学生数 学生24名

## 報告 3. 事業運営会議報告

### 【事業運営会議】

実施日：2017年11月21日（火）15:00～17:00

#### (1) 各委員会からの報告（抜粋）

企画運営委員会：地域IT化支援として「商品紹介パンフレット」の配布を行っている。  
新春講演会・賀詞交歓会はH30年1月16日に開催予定。

人財育成委員会：平成30年度新入社員研修の案内を送付（12月第2週）。募集人数はMAX46名。

経営委員会：調査研究としてMISA会員企業向けアンケートを12月に実施予定。2月までまとめ、来年度の計画策定に間に合わせる。

福利厚生委員会：フットサル大会(10/28)の結果報告。

J1 優勝—(株)NTTデータ東北	準優勝—コンピュータマネジメント(株)
J2 優勝—(株)MINORIソリューションズ	準優勝—東北NSソリューションズ(株)
J3 優勝—(株)プロトソリューションズ	準優勝—(株)東日本技術研究所

事業共創委員会：石巻専修大から、来年度に子供・一般向けのITスクール開催の依頼があった。小中高向けイベントについては、その開催可否も含めて人財確保で検討することになった。

グローバルビジネス委員会：芋煮ケーション2017の実施について、集客に人財確保の協力があった旨の報告あり。来年度は最初から連携イベントとして開催する方向。

※集客は(株)ナナイロ様の力が絶大。その協力は継続して依頼したいが、グローバルビジネス委員会との連携イベントとして位置付けるのは要検討。

広報委員会：MISAのイベント／スケジュールの情報共有をWebで構築中。

#### (2) 平成30年度事業計画策定方針

#### (3) 宮城県版「地域創成人材育成事業」ICT分野に関するご提案

#### (4) 宮城県版「地域創成人材育成事業」ICT分野に関する提案結果について

#### 検討4. MISAへの各種事業実施依頼時の対応について（案）

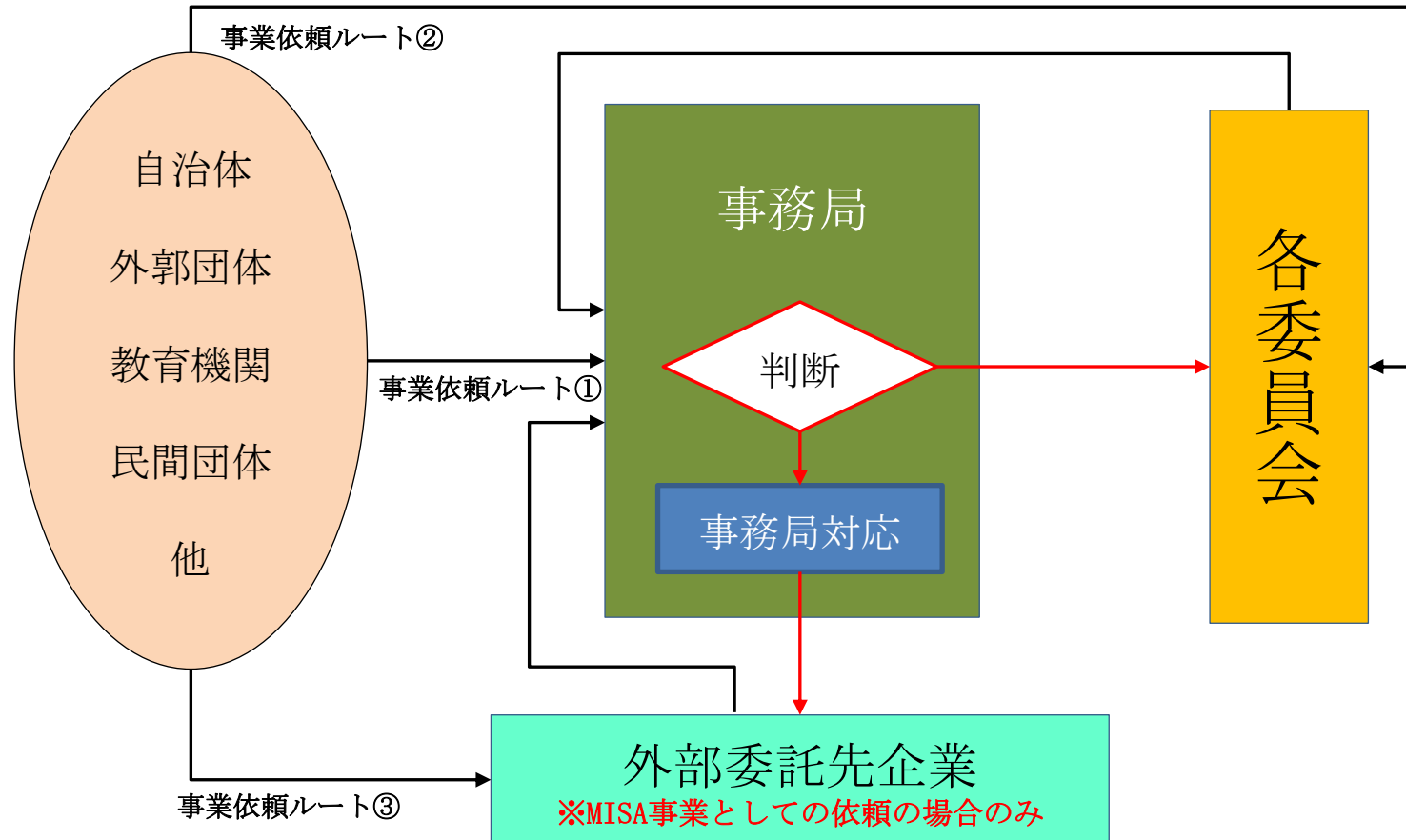
事業依頼ルート①：MISA事務局に依頼が来る。

事業依頼ルート②：既存の関係から各委員会に依頼が来る。

事業依頼ルート③：既存の関係から外部委託先企業に依頼が来る。

上記②、③の場合でも、**一旦は事務局に挙げ**、以降の対応については**事務局の判断に従う**。

※ 「事務局の判断」には、理事会あるいは事業運営委員会に諮るという判断も含む。



## 検討5. 2018年度人財確保事業項目に関する検討

宮城県版「地域創成人材育成事業」ICT分野に関するご提案 で示されている以下の5項目を活動項目としたい。

1. 大学・高専・専門学校生向け 業界研究講座（出前授業）  
開催内容大学：3～4校 回数：延べ10回（出前企業説明会を含む）
2. 新卒学生向け 業界研究講座、企業説明会、インターンシップ、企業情報提供  
○企業説明会：1～2回  
○インターンシップ：今年度と同様規模  
○企業情報提供：就職情報サイト運営
3. 転職者向け U I J ターン説明会、企業情報提供
4. 就職担当教授・教官向け 情報交換会  
○大学系連携会議 : 2回  
○大学就職担当者連携会議 : 2回  
○専門学校系連携会議 : 2回
5. 小・中・高生向け 出前授業、プログラミング研修  
○開催を含めた具体的な提案

---

### 【今年度追加イベントに関する検討】

専門学校系連携会議での意見（M I S A企業の求人活動開始が遅い）への対応策として、業界研究的イベントを年度内に追加開催したい。

対象校数：1～2校

テーマ：業界研究（対象学年は大学なら3年生、専門学校なら1年生）

内容：M I S A会員企業の中から以下の事業を行っている企業を5社程度抽出し、ビデオレターを作成し、講師1名～2名で業界研究セミナーを出前で実施する。

対象事業：P K G開発及び販売、受託開発、派遣、W e b系システム開発、ゲームソフト開発

作業分担 対象校の選定及び開催までの交渉：(株)ナナイロ様に委託  
ビデオレターのシナリオ作成：対象企業  
ビデオレター作成：対象企業&人財確保推進委員  
当日の講師：人財確保推進委員